

＜入職促進に向けた取組＞

- ・ 法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化（経営理念・スローガンの掲示）  
経営理念……私たちはあらゆる人に分け隔てなく寄り添うという濟生の精神に基づき、温かみのある福祉を提供し、地域に貢献します。  
スローガン…あなたも笑顔で 私も笑顔で  
人材育成方針……全職員対象に動画研修（1ヶ月に2項目）による受講とそのアンケート結果の取得  
「各種資格取得」は、喀痰吸引等認定特定行為、認知症実践者研修・リーダー研修、ユニットリーダー研修の受講
- ・ 職場体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力度向上の取組の実施  
和歌山社会福祉専門学校生、和歌山県立有田中央高等学校生の介護実習の受入れ  
人権福祉連絡会への活動参加、湯浅町安心安全ネットワーク協議会への参加  
お元気クラブ（湯浅町）への地域交流サロンの使用許可及び湯浅町物故会員追悼法要への参加

＜資質の向上やキャリアアップに向けた支援＞

- ・ 働きながら介護福祉士取得を目指すものに対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等  
喀痰吸引等認定特定行為、認知症介護実践者・リーダー研修及びユニットリーダー研修の受講料、出張旅費等の支給。  
実務者研修、介護支援専門員資格等の取得に向けた講習会等への参加日の休日付与
- ・ 上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保  
半年に1回、施設長・事務責任者による面接の実施。  
各種研修会参加確認（喀痰吸引、認知症実践者・リーダー研修参加確認と参加年度の検討を実施）

＜両立支援・多様な働き方の支援＞

- ・ 職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備  
非正規職員から正規職員への転換の規程の整備（介護職員）
- ・ 有給休暇が取得しやすい雰囲気・意識作りのため、具体的な取得目標（例えば、1週間以上の休暇を年に●回取得、付与日数のうち●%以上を取得）を定めた上で、取得状況を定期的に確認し、身近な上司等からの積極的に声かけを行っている。  
有給休暇における3日以上継続した取得の目標を掲げ、仕事とプライベートを分け仕事へのやりがいの向上を目指している。
- ・ 有給休暇の取得促進のため、情報共有や複数担当者制により、業務の属人化の解消、業務配分の偏りの解消を行っている。  
業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実により有給休暇の取得促進にも対応している。  
介護労働者雇用管理責任者……事務責任者  
安全衛生推進者……吉松事務職員・川越看護師  
ハラスメントに関する相談窓口…生活相談員等  
有給休暇取得状況については、属人化の解消のうえから、各部署及び事務所にて確認している。

＜腰痛を含む心身の健康管理＞

- ・ 業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員窓口の設置等相談体制の充実。  
介護労働者雇用管理責任者……事務責任者  
安全衛生推進者……吉松事務職員・川越看護師  
ハラスメントに関する相談窓口…生活相談員等 職員の相談窓口を設置している。
- ・ 短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断、ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施  
全職員を対象とした健康診断、ストレスチェックの実施を行っており、施設2階に職員休憩スペースを設置。
- ・ 事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備  
事故防止のための指針の制定を行っている。

＜生産性の向上（業務改善及び働く環境改善）のための取組＞

- ・ 厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ又は外部の研修会の活用等）を行っている。  
業務改善委員会及び介護機器検討委員会を毎月第一水曜日に実施し、業務改善等に関する提案について検討している。
- ・ 5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備を行っている。  
5S活動の推進のため詰所等に掲示し、廊下に荷物を置かない等危険防止に努めている。又、無理・無駄のない活動を心掛けている。
- ・ 業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減を行っている。  
業務手順書を作成し、各部署に配置している。
- ・ 介護ソフト（記録、情報共有、請求業務転記が不要なもの）、情報端末（タブレット端末。スマートフォン端末等）の導入  
介護ソフトは、「ほのぼのnext」を利用、タブレット端末も配置している。
- ・ 生産性向上体制推進加算を取得している。

＜やりがい・働きがいの醸成＞

- ・ ミーティング等による職員内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気付きを踏まえた勤務環境やケア内容の改善  
月曜日～金曜日毎朝朝礼に実施による利用者の状態報告、利用者の受診報告、当日の予定報告を実施し、各職種間の円滑化を図っている。
- ・ 利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供  
新規採用者への法人・施設理念の説明の実施。  
玄関前、朝礼等の実施している会議室に理念とスローガンの掲示を行っている。
- ・ ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供  
毎年行っている施設アンケート調査の回答において、ご家族からの自由記載内容を全体会議で報告又は、施設内で公表している。